

# 事 業 報 告 書

## 1. 法人の概要

設置学校・学科等 入学定員、学生数等の状況

理事名簿・教職員数

## 2. 事業の概要

当該年度の事業の概要

当該年度の主な事業の目的・計画・進捗状況(項目別推進計画実施報告)

## 3. 財務の概要

主要財務比率の推移

経年比較・資金収支計算書

・活動区分資金収支計算書

・事業活動収支計算書及び財務比率

・貸借対照表

経営判断指標判定表

学校法人溝部学園 令和5年度 入学定員・収容定員及び学生・生徒・園児数

1.法人の概要

①設置する学校、学科等

令和5年5月1日現在

学 校 名	学科等	開設年度	入学定員	収容定員	入学者数	現在数	備 考
別府溝部学園短期大学	ライフデザイン 総合学科	平成20年度	人 60	人 120	人 49	人 120	改組転換により、 平成20年度新設
"	食物栄養学科	昭和41年度	40	80	20	65	平成20年度改組 定員100人→60人名称変更 平成31年4月1日入学定員変更60名→40名
"	幼児教育学科	昭和43年度	70	140	36	84	平成20年度改組 定員50人→70人
"	介護福祉学科	平成15年度	30	60	30	66	平成31年4月1日 入学 定員変更40人→30人
計			200	400	135	335	
別府溝部学園高等学校	普通科	昭和34年度	80	240	76	265	
"	食物科	昭和45年度	40	120	32	106	
"	看護科	昭和48年度	40	200	39	206	平成14年4月から5年 一貫に変更
計			160	560	147	577	
認定こども園ひめやま幼稚園	0～5歳児	昭和43年度	220	220	54	220	平成27年3月31 認定こども園認可平成 31年4月1日定員変更175人→195人令和 2年4月1日定員変更195人→205人 令和 3年4月1日定員変更205人→220人
大分県歯科技術専門学校	歯科衛生科 歯科技工科	昭和51年度 昭和51年度	50 35	150 70	15 19	32 27	歯科衛生科平成18年度より3 年制移行 令和5年度からダブルライセンス制導入
ひらた保育園	0～5歳児	平成21年度	60	60	12	59	平成21年度開設
計			725	1,460	392	1,254	

## 学校法人溝部学園 理事(役員)名簿

(令和6年5月28日現在)

役職	氏名	就任年月日 (重任年月日)	備考
理事	溝 部 仁	平成21年10月16日	理事長
理事	溝 部 太 郎	令和4年5月28日	常務理事
理事	平 松 茂 保	昭和62年2月17日 (令和4年5月28日)	学外理事
理事	渡 邊 シ ゲ 子	平成11年5月25日 (令和4年5月28日)	理 事
理事	芝 尾 宏	平成30年4月24日 (令和4年5月28日)	学外理事
計	5名		
監事	阿 部 義 隆	平成20年5月27日 (令和4年5月28日)	学外監事
監事	玉 井 鉄 之	令和元年5月28日 (令和4年5月28日)	学外監事
計	2名		

## 令和5年度 教職員数

令和5年5月1日現在

区分	教員		職員	
	本務	兼務	本務	兼務
別府溝部学園短期大学	51	81	12	2
大分県歯科技術専門学校	7	39	1	0
別府溝部学園高等学校	35	28	10	5
認定こども園ひめやま幼稚園	27	17	8	13
ひらた保育園	10	9	3	0
合 計	130	174	34	20

## 令和5年度事業報告について

### 1. 令和5年4月2日

- ・午前10時より体育館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、短期大学の入学式が挙行された。

### 2. 令和5年4月6日

- ・午前10時より85年館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、大分県歯科専門学校の入学式が挙行された。

### 3. 令和5年4月8日

- ・午前10時より体育館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、高等学校の入学式が挙行された。

### 4. 令和5年4月15日

- ・午前10時より85年館で、新型コロナウイルスに留意した形式で、ひめやま幼稚園の入園式が行われた。

### 5. 令和5年4月27日

- ・午前10時より体育館で、高等学校看護科の戴帽式が新型コロナウイルスに留意した形式で行われた。

### 6. 令和5年5月19日

- ・令和5年度の建物改修工事として予定していた記念館2階（図書館）漏水工事及び高校管理棟玄関屋根防水工事が完成した。

### 7. 令和5年5月23日

- ・午前10時より、令和4年度事業報告、令和4年度決算等、令和5年度事業計画、令和5年度補正予算、第2次中期経営計画最終年度の評価及び第3次中期経営改善計画（5年間）について協議し、決議、承認する理事会、評議員会を開催した。また、令和4年度の資産の変更登記は、令和5年5月26日に完了した。

8. 令和5年6月5日

- ・全国高校総体（インターハイ）大分県予選の決勝戦で、本学高校男子バスケットボール部は柳ヶ浦高校に勝利し、3年ぶり3回目の優勝を果たした。インターハイ本戦は、7月24日から7月30日の日程で北海道の札幌市で開催された。

9. 令和5年6月8日

- ・午後2時から短期大学と大分県歯科専門学校が大分県下の高等学校に対して、85年館で入試の合同説明会を行った。今年も、高校の校長先生の参加が目立った。

10. 令和5年6月19日

- ・理事長先生のご厚意により、全学の教職員に対して物価高騰に対する特別慰労手当金が支給された。

11. 令和5年7月22日

- ・短期大学、大分県歯科技術専門学校の後援会総会が、14時から85年館1階試食室で開催され、有意義な意見交換の場となった。

12. 令和5年7月25日、26日

- ・本学高校男子バスケットボール部は、7月25日に札幌市中央体育館で行われたインターハイ1回戦で、三重県代表の県立四日市工業高校と対戦し、111—58と大差で勝利したものの、2回戦では岡山商科大学付属高校に前半リードしたものの84—88で惜敗した。

13. 令和5年7月31日

- ・今年度の建物工事として予定していた短大留学生寮（寮1）の改修・漏水工事及び幼稚園ホールトイレ乾式工事が完成した。

14. 令和5年8月5日

- ・溝部理事長が会長を務める亀川夏祭り協会の「亀川夏祭り」が、午後5時から亀川漁港を中心に盛大に開催された。4年ぶりの開催となつたが、花火と地踊りをメインに地域のアトラクションや出店等で賑やかに行われ学園からは短大、高校の食物科、幼稚園のマーチングが参加し、来場者非常に好評を博した。

**15.令和 5 年 9 月 5 日**

- ・午前 10 時より、短期大学で 9 回目となる留学生の秋卒業式が挙行された。

**16.令和 5 年 9 月 13 日**

- ・学園の運転手に対して、上人自動車学校で交通安全運転講習会が実施され、5 名が参加した。

**17.令和 5 年 9 月 27 日**

- ・午前 10 時より短期大学で、留学生の秋入学式が実施された。

**18.令和 5 年 10 月 4 日**

- ・初代理事長 溝部 ミツエ先生を偲んで、学園を挙げて厳かな中で、頌徳式が実施された。

**19.令和 5 年 10 月 24 日**

- ・令和 5 年度の学園全体の総合防災訓練（第 13 回目）を実施し、学生、生徒、園児に教職員、野田地区住民（9 名）を含め、総勢 1,256 名の参加があった。今回も先の熊本・大分地震を教訓に、第一避難場所は運動場に設定、その後各部門が分散して、耐震上問題のない建物避難を行った。  
なお、避難建物までの経路、避難場所までの所要時間等については、各部門の担当者が指導、把握に努め、次回以降の反省点の整理も行い、実践的で有意義な訓練であった。

**20.令和 5 年 10 月 29 日**

- ・「全国高等学校バスケットボール選手権大会」（ウインターカップ）大分県予選の決勝戦がレゾナック武道スポーツセンター（大分市）で行われ、別府溝部学園高等学校が柳ヶ浦高校に 94 対 75 で勝利し、3 年連続 5 回目の頂点に立った。

**21.令和 5 年 10 月 31 日**

- ・午前 10 時より大分県歯科技術専門学校の戴帽式が行われた。

**22.令和 5 年 11 月 5 日**

- ・大学コンソーシアムおおいた主催「OITA 提言フェスタ留学生によるスピーチコンテスト」が開催され、介護福祉学科 1 年生のメイツウツウカイ

ンさん（ミャンマー）が「カタカタコロコロのその奥へ」というテーマで高齢化社会について実体験を交えたスピーチを行い、最優秀賞を受賞しました。

#### 23.令和5年11月11日、18日

・短期大学の介護福祉学科が、介護人材育成と地域貢献を目的として、発足当初より取り組んでいる「ふくし・ふれ愛ひろば～きちょくれ！楽しいんデイ～」を2回に亘って開催した。

今年度も昨年度と同様、県内の高校生を対象とした「溝部学園 ふくし・ふれ愛ひろば」と地域の高齢者を対象とした「溝部学園 地域・ふれ愛ひろば」と銘打って行った。11月11日は、高校生16名、留学生15名ほか20名、計51名、11月18日は、地域の高齢者38名ほか19名、計57名で総勢108名の参加があり、介護の素晴らしさや食生活の重要性について披露し、大盛況を博した。

#### 24.令和5年11月23日

・短期大学食物栄養学科が、第1回「MIZOBE 食のフェスタ」を短期大学本館周辺で実施した。本イベントは、大分県産食材の普及啓発及び食や健康についての知識習得を目的とし、大分県と連携した食育推進事業の一環として開催したものである。当日は、別府溝部学園高校をはじめとする県内高校生や地域の方々、学内関係者を合わせて141名が参加し、大盛況であった。

#### 25.令和5年12月7日、19日

・第42回ミュージックカーニバルを12月7日別府ビーコンプラザ、同19日J:COMホール大分にて、開催した。今年は2年ぶりに完全予約制を撤廃し、コロナ禍以前と同様に地域に住む親子の当日観覧を行い、1,908名の地域の方々の来場があった。

全員でソーラン節を披露した後、本公演、エンディングと続き、子供たちにいち早いクリスマスプレゼントを届ける事が出来た。

#### 26.令和5年12月23日・25日

・「全国高等学校バスケットボール選手権大会」（ウインターフラッシュ）が、東京体育館などで行われ、5回目出場の別府溝部学園高等学校（男子）は、

初戦で奈良県代表の奈良育英高等学校と対戦し、90—59 のスコアで完勝した。2回戦は、25日に兵庫県代表の育英高校と対戦し、65—71 のスコアで惜敗し、ベスト16には進めなかった。

#### 27.令和5年12月26日

- ・溝部 仁理事長、溝部 太郎常務理事、兼田事務局長の3名が、大分県庁を訪問し、佐藤樹一郎知事に年末挨拶を含めた面談を行った。

#### 28.令和6年2月10日

- ・魚食普及を目的にした「第26回お魚さばき講座」を、佐伯市蒲江漁業青年部連絡協議会と連携して、本学85年館調理室・試食室で開催した。

今回は、大分県地域での食育の推進補助事業の一つで食物栄養学科が取り組んできた MIZOBE 食の継承事業として、若い人たちに魚食ならびに伝統料理を伝える活動と位置づけ、本学学生22名に加え、一般の方々10名の参加も募り、佐伯市蒲江漁業青年部15名との交流も深めた。

#### 29.令和6年2月14日

- ・九州地区私立短大協会理事会、総会が、別府市のビーコンプラザで開催された。幹事校は鹿児島女子短期大学で、地元のサポート校として本学が全面協力をを行い、溝部 佳子副学長（理事長補佐）、溝部 太郎経営企画局長が、総会の中で講演を担当し、非常に好評を博した。

#### 30.令和6年2月16日、2月15~19日

- ・短期大学のライフデザイン総合学科 ファッションブライダルコースの学生による第59回「ファッションショー」が、大分市のJ:COM ホルトホール大分・小ホールで開催された。

学生が一人一人の個性を生かした作品にしようと考られた、着物コーデやカジュアルな作品・リメイクファッショントレーニング、フォーマルドレス等を披露した。デザインから縫製、ウォーキングレッスンやメイク、ヘアスタイル、BGMまで、トータルコーディネートされた自作自演のファッションショーで、観

客を魅了した。

- ・2月15~19日には、第24回「グラフィックデザインコース卒業制作、学生

「作品展 2024」をアートプラザアートホール（大分）で開催、個性を重視した多彩な作品約 200 点を発表、展示し、来場した 500 名近くの方々を魅了した。回を重ねるごとに出品点数も増え、内容も充実してきている。

31. 令和 6 年 2 月 28 日

- ・午前 10 時より高等学校の卒業式が、別府ビーコンプラザフィルハーモニアホールで厳肅な雰囲気の中、挙行された。

32. 令和 6 年 3 月 9 日

- ・午前 10 時 30 分より大分県歯科技術専門学校の卒業式が、85 年館で挙行された。

33. 令和 6 年 3 月 15 日

- ・午前 10 時より短期大学の卒業式が、体育館で挙行された。

34. 令和 6 年 3 月 16 日

- ・午前 10 時よりひめやま幼稚園の卒園式が、85 年館で行われた。

## 項目別推進計画 令和5年度実施報告

(歯科) 部門

### ○ 「項目別推進計画」令和5年度実施報告

\*項目別推進計画実施状況を、次の3つに大別し報告とする。

#### 【評価段階】

- A : 計画どおりに達成
- B : 課題は多少残るが、計画はほぼ進行中
- C : 計画は未実施

## I. 教育研究等の推進に関する計画

### 基本方針

- 歯科医院、歯科技工所での臨床実践教育の推進 A
- デジタルコミュニケーション(IOSからCADデザイン)教育 B
- 社会人・職業人としての一般教養や規範意識の滋養 B

### 重点項目

#### 〈歯科衛生科〉

- 社会のニーズの変化に対応した教育内容の充実と外部講師への趣旨の徹底 B
- 臨地実習における研修内容の充実 B
- キャリアデザインを通じた医療従事者としての目的意識の育成 A

#### 〈歯科技工科〉

- クリニカルコーディネーターとしてのデンタルコーチング教育の実践 B
- 歯科技工士の業務拡大における包括的医療教育の実践 A
- デジタル化に対応した技術教育の強化 B

#### 〈歯科衛生科・歯科技工科〉

- 就職支援の強化 (就職ガイダンスの実施など) B
- 歯科医院、歯科技工所との産学連携教育の構築 A
- 教育力、研究力の強化 (研修会参加や学会発表の推進) B

## II. 社会貢献の推進に関する計画

令和5年4月1日～令和6年3月31日

学術研究実績... 4件

社会貢献事業... 4件

支援活動実績... 6件

### III. 業務運営の改善・効率化に関する計画

各課間の情報の共有と連携強化

- 校務分掌の見直し、再建 A
- 「報・連・相」の徹底 B
- 情報の一元化・・・各課の情報→企画運営委員会→関係各課 B
- 職員の意識改革・・・各課による積極的な問題提起 B
- \*職員分掌の見直し、分掌業務の再確認、職員教育、等を実施

### IV. 自己点検・評価に関する計画

- 年度の重点目標策定（各科・各学年） B
- \*シラバス、カリキュラムの到達目標等の明確化
- 学年による授業評価の実施 A
- \*一部教科で授業評価を実施
- 年度末反省の実施 A
- \*学科別に、クラス運営、授業実施報告等を実施

### V. 情報の提供に関する計画【広報・学生募集】

- 学生募集の強化 A
- \*高校訪問の強化、進学ガイダンスへの参画
- H P、SNS の運用
- 高校生への情報発信による資格の認知向上を図る B

# 学校法人溝部学園

## 令和5年度財務の概要

①資金収支計算書の概要

(単位:円)

科 目	令和4年度	令和5年度	増 減	対前年比
<b>&lt;収入の部&gt;</b>				
学生生徒等納付金収入	618,048,040	601,174,330	△ 16,873,710	97.3%
手 数 料 収 入	8,683,000	8,811,740	128,740	101.5%
寄 付 金 収 入	23,717,685	12,572,802	△ 11,144,883	53.0%
補 助 金 収 入	620,389,240	652,970,189	32,580,949	105.3%
資 産 売 却 収 入	120,000	779,460	659,460	649.6%
付随事業・収益事業 収 入	101,804,298	103,940,396	2,136,098	102.1%
受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	457,024	430,569	△ 26,455	94.2%
雑 収 入	70,011,113	18,903,463	△ 51,107,650	27.0%
借 入 金 等 収 入	0	0	0	—
前 受 金 収 入	153,269,281	154,080,093	810,812	100.5%
そ の 他 の 収 入	620,511,361	512,219,668	△ 108,291,693	82.5%
資 金 収 入 調 整 勘 定	△ 211,135,818	△ 202,588,545	8,547,273	96.0%
前 年 度 繰 越 支 払 資 金	922,903,721	866,096,736	△ 56,806,985	93.8%
収入の部 合計	2,928,778,945	2,729,390,901	△ 199,388,044	93.2%
<b>&lt;支出の部&gt;</b>				
人 件 費 支 出	812,124,420	808,316,729	△ 3,807,691	99.5%
教 育 研 究 費 支 出	332,640,125	342,634,320	9,994,195	103.0%
管 理 経 費 支 出	169,222,728	183,221,204	13,998,476	108.3%
借 入 金 等 利 息 支 出	4,095,307	2,818,445	△ 1,276,862	68.8%
借 入 金 等 返 済 支 出	170,870,000	170,790,000	△ 80,000	100.0%
施 設 関 係 支 出	15,280,000	18,419,806	3,139,806	120.5%
設 備 関 係 支 出	16,393,547	26,682,458	10,288,911	162.8%
資 産 運 用 支 出	0	30,000,000	30,000,000	—
そ の 他 の 支 出	554,767,688	458,207,660	△ 96,560,028	82.6%
資 金 支 出 調 整 勘 定	△ 12,711,606	△ 16,263,626	△ 3,552,020	127.9%
翌 年 度 繰 越 支 払 金	866,096,736	704,563,905	△ 161,532,831	81.3%
支 出 の 部 合 计	2,928,778,945	2,729,390,901	△ 199,388,044	93.2%

# 学校法人溝部学園

## 令和5年度財務の概要

②事業活動収支計算書の概要

(単位:円)

	科 目	令和4年度	令和5年度	増 減	対前年比
教育活動収入の部	<事業活動収入の部>				
	学生生徒等納付金収入	618,048,040	601,174,330	△ 16,873,710	97.3%
	手 数 料 収 入	8,683,000	8,811,740	128,740	101.5%
	寄 付 金 収 入	23,717,685	12,572,802	△ 11,144,883	53.0%
	補 助 金 収 入	617,801,240	651,918,189	34,116,949	105.5%
	付 隨 事 業 収 入	101,804,298	103,940,396	2,136,098	102.1%
	雑 収 入	70,011,113	19,284,239	△ 50,726,874	27.5%
教育活動外収入の部	教育活動収入計	1,440,065,376	1,397,701,696	△ 42,363,680	97.1%
	受取利息・配当金	457,024	430,569	△ 26,455	94.2%
	教育活動外収入計	457,024	430,569	△ 26,455	94.2%
事業活動内外収入合計	教育活動内外収入合計	1,440,522,400	1,398,132,265	△ 42,390,135	97.1%
	<事業活動支出の部>				
事業活動支出の部	人 件 費	810,643,598	805,430,729	△ 5,212,869	99.4%
	教 育 研 究 費	421,446,179	430,924,783	9,478,604	102.2%
	管 理 経 費	197,447,448	210,721,876	13,274,428	106.7%
	徴 収 不 能 等	187,390	0	△ 187,390	0.0%
	教育活動支出計	1,429,724,615	1,447,077,388	17,352,773	101.2%
教育活動外支出の部	借 入 金 等 利 息	4,095,307	2,818,445	△ 1,276,862	68.8%
	教育活動外支出計	4,095,307	2,818,445	△ 1,276,862	68.8%
	<経常収支差額>	6,702,478	△ 51,763,568	△ 58,466,046	△872.3%
特別収入の部	資 産 売 却 差 額	119,999	779,458	659,459	649.6%
	施 設 設 備 寄 付 金	0	0	0	-
	施 設 設 備 補 助 金	2,588,000	1,052,000	△ 1,536,000	9.6%
	特別収入計	2,707,999	1,831,458	△ 876,541	67.6%
特別支出の部	固定資産処分差額	2	0	△ 2	-
	その他の備品減失損	0	0	0	-
	特別支出計	2	0	△ 2	0.0%
	<特別収支差額>	2,707,997	1,831,458	△ 876,539	67.6%
	事業活動収支差額	9,410,475	△ 49,932,110	△ 40,521,635	△430.6%

※経常収支差額、事業活動収支差額については増減率で算出している。

## 財務の概要

### 1.令和5年度決算の概要

事業活動収支計算書、資金収支計算書、貸借対照表、定量的経営判断指標について、当期の財務状況を前年度決算額と対比し、おもな増減について説明する。

#### 【事業活動収支計算書】

令和5年度は第3次中期経営改善計画の初年度であり、経常収支差額は△51,764千円（前年比△58,466千円）、経常収支差額比率は△3.7%（前年比△4.2P）となった。収入および支出の科目詳細については、下記のとおりである。

##### (教育活動収支)

〔収入〕 学生生徒納付金は、学生生徒園児数は前年比△36名（短大、専門学校、高校、幼稚園、保育園）減少しており△16,874千円となった。寄付金収入は前年比△11,134千円、経常費補助金は、幼稚園の施設型給付費補助金が7,142千円の増加、保育園の保育給付費補助金が23,016千円の増加等により+32,581千円、雑収入は退職金財団交付金の減少等により△26,078千円、その他雑収入では令和4年度は特殊要因があったことより△25,030千円となった。

この結果、教育活動収入の合計は前年比△42,364千円で1,397,701千円となった。

〔支出〕 人件費は、退職金及び退職給与引当金繰入額の減少により△5,212千円、教育研究経費は、電気代値上げによる光熱費の増加、旅費交通費の増加により+9,478千円、管理経費は光熱費、福利費の増加により+13,274千円となった。

この結果、教育活動支出の合計は+17,353千円で1,447,077千円となった。

これらの結果、教育活動収支差額は△49,376千円となった。

##### (教育活動外収支)

教育活動外収支差額は+1,1250千円で△2,387千円となった。

##### (経常収支差額)

経常収支差額は、△58,466千円で△51,764千円となった。

##### (特別収支)

特別収支差額は資産売却差額の増加、施設設備補助金の減少により△877千円で1,831千円となった。

##### (基本金組入前当年度収支差額)

事業活動収入は△43,267千円 1,399,964千円、事業活動支出は+16,076千円で1,449,896千円、基本金組入前当年度収支差額は△59,342千円で△49,932千円となった。

財務比率に関しては、経常収支差額比率△3.7%（-4.2P）、事業活動収支差額比率△3.6%（-4.3P）、人件費比率 57.6%（+1.3P）教育研究費比率 30.8%（+1.5P）管理経費比率 15.1%（+1.4P）で、定量的経営判断指標はBOとなった。

#### 【資金収支計算書】

〔収入の部〕 借入金収入は新規借入金は無し、前受金収入は+811千円、そのたの収入は預り金受入収入等の減少により△108,291千円、これらの収入の部合計は△142,580千円で1,863,294千円となった。

〔支出の部〕 人件費支出は退職金支出の減少等により△3,807千円、施設・設備関係支出は施設設備投資の増加により+13,428千円、資産運用支出は有価証券購入支出増により+30,000千円、その他の支出は預金支払支出等の減少により△96,560千円、これらにより支出の合計は△37,855千円で2,024,827千円となった。

この結果、翌年度繰越支払資金は△56,807千円で866,097千円となった。

#### 【貸借対照表】

固定資産は△40,688千円、流動資産は現金預金、未収入金の減少等により△172,141千円となった。

この結果、資産の部合計は△212,829千円で4,354,693千円となった。

負債の部合計は借入金返済等により△162,896千円で753,628千円となった。

基本金は714,682千円で5,912,853千円となった

学園の財産状況については、純資産が△49,932千円で3,601,065千円となった。

貸借対照表の財務比率に関しては、純資産構成比率 82.7%（+2.8P）、流動比率 219.4%（-22.6P）、前受金保有率 457.3%（-107.8P）積立率 29.1%（-6.5P）となった。

## 主要財務比率の推移について

(法人全体)

(単位 : %)

(年度)	R 1年度	R 2年度	R 3年度	(R 4年度)	R 4年度	R 5年度
(同規模全国平均)						
1 純資産構成比率	71.7	74.5	77.1	( 87.0)	79.9	82.7
2 流動比率	319.9	298.4	265.6	(371.7)	242.0	219.4
3 人件費比率	54.7	55.6	56.8	( 63.0)	56.3	57.6
4 人件費依存率	114.2	118.4	128.4	(110.9)	131.2	133.9
5 教育研究費比率	30.7	27.7	28.8	( 39.7)	29.3	30.8
6 管理経費比率	15.1	14.4	14.5	( 16.1)	13.7	15.1
7 借入金等利息比率	0.6	0.5	0.4	( 0.4)	0.3	0.2
8 事業活動収支差額比率	0.5	2.2	1.4	(-14.9)	0.7	-3.6
9 学生生徒等納付金比率	47.9	46.9	44.3	( 56.8)	42.9	43.0

### 〈コメント〉

#### ① 純資産構成比率について

この比率は、学校法人の資金の調達源泉を分析する上で、最も概括的で重要な指標である。この比率は高いほど財政的に安定しており、50%を超えることが望ましい。令和5年度については82.7%を示しており、令和3年度、令和4年度と上昇傾向にある。学校法人会計基準の改正により平成27年度から純資産構成比率に変更された。

#### ② 流動比率について

資金流動性つまり短期的な支払能力を判断する重要な指標の1つである。一般的に、金融機関等では200%以上であれば優良とみなしている。平成30年度は396.8%であったが、以降減少傾向となり令和5年度は219.4%となるものの依然優良な水準を保っている。

#### ③ 人件費比率について

人件費の経常収入に対する割合を示す重要な比率である。

人件費は学校における最大の支出要素であり、この比率が適正水準を超えると経常収支の悪化に繋がる要因ともなる。令和5年度については57.6%と令和4年度同規模校の全国平均を下回る水準となっている。

#### ④ 人件費依存率

人件費の学生生徒等納付金に対する割合を示すが、一般的には人件費が学生生徒等納付金の範囲内に収まっていること、つまりこの比率が100%を超えない事が経営上では好ましいが、令和5年度は133.9%を示しており、100%を超過している。

#### ⑤ 教育研究費比率

教育研究活動の維持・発展のためには、この比率の収支均衡を失しない範囲内で高くなることが望ましい。令和5年度は30.8%と令和3年度対比では1.5ポイント上昇し、20%は超えている。

#### ⑥ 管理経費比率

管理経費野経常収入に対する割合であり、学校法人の運営のためには、ある程度の経費の支出はやむを得ないとしても、比率としては低い方が望ましい。

令和5年度は15.1%を示しており、前年度に比べ1.4ポイント増加している。

#### ⑦ 借入金等利息比率

この比率は、学校法人の借入金等の額及び借入条件等によって影響を受けており、財務を分析する上で重要な比率の1つであり、低ければ低いほど良いとされる。

令和元年度の0.6%以降、0.5%、0.4%、0.3%と減少傾向であり、令和5年度は0.2%と低い比率になっている。

#### ⑧ 事業活動収支差額比率

この比率がプラスで大きくなるほど、自己資金は充実されていることになり、経営に余裕があるものとみなすことができる。

令和元年度は0.5%、令和2年度は2.2%、令和3年度は1.4%、令和4年度は0.7%、令和5年度は-3.6%で前年度に比べ4.3ポイント減少した。

#### ⑨ 学生生徒等納付金比率

生生徒等納付金は、学校法人の経常収入の中で最大の比率を占めており、重要な自己財源であり、この比率は安定的に推移することが経営的には望ましい。

令和5年度は43.0%となり50%を割り込んでいる。令和4年度対比では0.1ポイント増加している。少子化の現況を勘案すると、経常収入の多様化も必要となってきており、高水準で納付金に依存するより、相対的にこの比率が低い方が良い場合もある。

## 資金収支計算書（経年比較）

単位：千円

勘定科目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
学生生徒等納付金収入	689,325	663,966	611,123	618,048	601,174
手数料収入	10,031	9,952	9,293	8,683	8,812
寄付金収入	9,844	9,649	12,397	23,718	12,573
補助金収入	623,806	603,124	644,479	620,389	652,970
資産売却収入	50	1,500	50	120	780
付随事業・収益事業収入	100,621	105,234	101,996	101,804	103,940
受取利息・配当金収入	1,400	444	480	457	431
雑収入	31,810	24,957	28,759	70,011	18,903
借入金等収入	80,000	0	20,000	0	0
前受金収入	163,807	149,725	148,413	153,269	154,080
その他の収入	593,195	596,573	551,828	620,512	512,220
資金収入調整勘定	△ 278,007	△ 236,280	△ 224,850	△ 211,136	△ 202,589
前年度繰越支払資金	1,288,332	1,106,927	1,016,108	922,904	866,097
収入の部 合計	3,314,214	3,035,771	2,920,076	2,928,779	2,729,391
人件費支出	788,676	787,016	785,036	812,124	808,317
教育研究費支出	347,366	297,917	307,244	332,640	342,634
管理経費支出	193,273	174,483	172,024	169,223	183,221
借入金等利息支出	8,140	6,573	5,336	4,096	2,818
借入金等返済支出	110,800	160,800	180,800	170,870	170790
施設関係支出	209,929	81,696	31,125	15,280	18420
設備関係支出	38,607	22,742	41,721	16,393	26683
資産運用支出	250	0	0	0	30000
その他の支出	518,007	495,445	486,526	554,768	458208
資金支出調整勘定	△ 7,761	△ 7,009	△ 12,640	△ 12,712	△ 16,264
翌年度繰越支払資金	1,106,927	1,016,108	922,904	866,097	704564
支出の部 合計	3,314,214	3,035,771	2,920,076	2,928,779	2,729,391

## 活動区分資金収支計算書（経年比較）

単位：千円

活動区分資金収支計算書（経年比較）		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
教育活動による 資金収支	科 目	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
	教育活動資金収入計	1,436,933	1,413,882	1,380,409	1,440,065	1,397,321
	教育活動資金支出計	1,329,315	1,259,416	1,264,304	1,313,987	1,334,172
	差 引	107,618	154,466	116,105	126,078	63,149
	調整勘定等	△ 1,180	△ 9,657	4,059	23,491	12,801
	教育活動資金収支差額	106,438	144,809	120,164	149,569	75,950
施設整備による 資金収支	施設整備等活動資金収入計	28,553	4,500	27,689	2,708	1,831
	施設整備等活動資金支出計	248,536	104,438	72,847	31,674	45,102
	差 引	△ 219,983	△ 99,938	△ 45,158	△ 28,965	△ 43,271
	調整勘定等	△ 29,286	27,518	△ 2,310	△ 6,128	3,914
	施設整備費等活動資金収支差額	△ 249,269	△ 72,420	△ 47,468	△ 35,093	△ 39,357
	額)	△ 142,831	72,389	72,696	114,476	36,593
その他の活動による 資金収支	その他の活動資金収入計	590,107	491,700	499,753	545,811	450,367
	その他の活動資金支出計	628,682	654,907	665,653	717,093	648,493
	差 引	△ 38,575	△ 163,207	△ 165,901	△ 171,283	△ 198,126
	調整勘定等	0	0	0	0	0
	その他の活動資金収支差額	△ 38,575	△ 163,207	△ 165,900	△ 171,283	△ 198,126
	支払資金の増減額（小計+その他の活動資金収支差額）	△ 181,406	△ 90,818	△ 93,204	△ 56,807	△ 161,533
前年度繰越支払資金		1,288,332	1,106,926	1,016,108	922,904	866,097
翌年度繰越支払資金		1,106,926	1,016,108	922,904	866,097	704,564

## 財務比率

教育活動資金収支差額比率	7.4%	10.2%	8.7%	10.4%	5.4%
--------------	------	-------	------	-------	------

1. 事業活動収支計算書及び財務比率（経年比率）

単位：千円

勘定科目		令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
経常収支	教育活動収入	学生生徒等納付金 手数料 寄付金 経常費補助金 付随事業収入 雑収入 収入計 ①	689,325 10,031 9,844 595,302 100,621 31,810 1,436,933	663,966 9,952 6,649 603,124 105,234 24,957 1,413,882	611,123 9,293 11,804 617,434 101,996 28,759 1,380,409	618,048 8,683 23,718 617,801 101,804 70,011 1,440,065	601,174 8,812 12,573 651,918 103,941 19,284 1,397,702
	教育活動支出	人件費 教育研究費 管理経費 徴収不能等 支出計 ①	786,984 441,635 217,752 1,230 1,447,601	786,332 392,155 202,968 0 1,381,455	784,670 398,115 200,506 258 1,383,549	810,644 421,446 197,447 187 1,429,724	805,431 430,925 210,722 0 1,447,078
	教育活動収支差額 ①-②		△ 10,668	32,427	△ 3,140	10,341	△ 49,376
	動教育外収活動	受取利息・配当金 収益事業収入 収入計 ③	1,400 0 1,400	444 0 444	481 0 481	457 0 457	431 0 431
	動教育外支出活動	借入金利息 その他の教育活動外支出 支出計 ④	8,140 0 8,140	6,574 0 6,574	5,336 0 5,336	4,096 0 4,096	2,819 0 2,819
	教育活動外収支差額 ③-④		△ 6,740	△ 6,130	△ 4,855	△ 3,639	△ 2,388
	経常収支差額		△ 17,408	26,297	△ 7,995	6,702	△ 51,764

特別収支	特別収入	資産売却差額 施設設備寄付金 施設設備補助金 過年度修正額 収入計 ⑤	50 0 28,503 0 28,553	1,486 3,000 0 0 4,486	50 594 27,045 0 27,689	120 0 2,588 0 2,708	779 0 1,052 0 1,831
	特別支出	資産処分差額 過年度修正額 施設設備補助金 支出計 ⑥	3,794 0 0 3,794	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0
	特別収支差額 ⑤-⑥		24,759	4,486	27,689	2,708	1,831

経常収入 計	1,438,333	1,414,326	1,380,889	1,440,522	1,398,133
経常支出 計	1,455,741	1,388,029	1,388,884	1,433,820	1,449,897
事業活動収入 計	1,466,886	1,418,812	1,408,578	1,443,230	1,399,964
事業活動支出 計	1,459,535	1,388,029	1,388,884	1,433,820	1,449,897

財務比率	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支差額比率	△1.2%	1.9%	△0.6%	0.5%	△ 3.7
事業活動収支差額比率	0.5%	2.2%	1.4%	0.7%	△ 3.6
人件費比率	54.7%	55.6%	56.8%	56.3%	57.6%
教育研究費比率	30.7%	27.7%	28.8%	29.3%	30.8%
管理経費比率	15.1%	14.4%	14.5%	13.7%	15.1%

貸借対照表（経年比較）

貸借対照表

単位：千円

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
固定資産	3,787,639	3,769,375	3,722,881	3,637,524	3,596,836
有形固定資産	3,768,831	3,750,531	3,704,025	3,618,668	3,547,979
特定資産	0	0	0	0	0
その他の固定資産	18,808	18,844	18,856	18,856	48,857
流動資産	1,222,923	1,095,253	999,380	929,998	757,857
資産の部合計	5,010,562	4,864,628	4,722,261	4,567,522	4,354,693

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
固定負債	1,037,191	875,707	704,471	532,200	408,144
流動負債	382,260	367,028	376,203	384,324	345,484
負債の部合計	1,419,451	1,242,735	1,080,674	916,524	753,628

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
第1号基本金	4,647,060	4,827,769	4,976,797	5,097,171	5,811,853
第2号基本金	0	0	0	0	0
第3号基本金	0	0	0	0	0
第4号基本金	101,000	101,000	101,000	101,000	101,000
基本金の部合計	4,748,060	4,928,769	5,077,797	5,198,171	5,912,853

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
翌年度繰越収支差額	△ 1,156,950	△ 1,306,876	△ 1,436,210	△ 1,547,173	△ 2,311,788

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
純資産の部合計	3,591,110	3,621,893	3,641,587	3,650,997	3,601,065

負債及び純資産の部合計	5,010,562	4,864,628	4,722,261	4,567,522	4,354,693
-------------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

財務比率

科 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
純資産構成比率	71.7%	74.5%	77.1%	79.9%	82.7%
流動比率	319.9%	298.4%	265.6%	242.0%	308.7%
前受金保有率	675.7%	678.6%	621.8%	565.1%	457.3%
積立率	52.4%	45.8%	39.7%	35.6%	29.1%

定量的な経営判断指標に基づく経営状態の区分

学校法人溝部学園 経営判断指標判定表

判 定		A 3	A 3	B 0	A 3	B 0
単位：千円						
1 教育活動資金 収支差額	教育活動資金収入（A）	令和元年度 1,436,933	令和2年度 1,413,882	令和3年度 1,380,409	令和4年度 1,440,065	令和5年度 1,397,321
	教育活動資金支出（B）	1,328,136	1,249,759	1,268,363	1,337,478	1,334,172
	C = A - B	108,797	164,123	112,046	102,587	63,149
	教育活動資金収支差額比率C/A	7.6%	11.6%	8.1%	7.1%	4.5%
	判 定	○	○	○	○	○
2 運用資産と外部負 債の関係	運用資産（D）	令和元年度 1,120,977	令和2年度 1,030,158	令和3年度 936,954	令和4年度 880,147	令和5年度 748,614
	外部負債（E）	1,035,710	874,009	718,840	548,042	380,804
	F = D - E	85,267	156,149	218,114	332,105	367,810
	判 定	○	○	○	○	○
前受金保有率	現金・預金	令和元年度 1,106,926	令和2年度 1,016,108	令和3年度 922,904	令和4年度 866,097	令和5年度 704,564
	前受金	163,807	149,725	148,413	153,269	154,080
	前受金保有率	675.8%	678.6%	621.8%	565.1%	457.3%
	判 定	○	○	○	○	○
3 経常収支差額	経常収入（G）	令和元年度 1,438,333	令和2年度 1,414,326	令和3年度 1,380,889	令和4年度 1,440,522	令和5年度 1,398,132
	経常支出（H）	1,455,741	1,388,029	1,388,884	1,433,820	1,449,896
	経常収支差額（I）	△ 17,408	26,297	△ 7,995	6,702	△ 51,764
	経常収支差額比率（I/G）	△1.2%	1.9%	△0.6%	0.5%	△ 3.7
	判 定	○	○	×	○	×